

特殊詐欺通信

発行：宇都宮市
消費生活センター

● 市内特殊詐欺被害

宇都宮市では、1～12月の間に計48件の特殊詐欺被害が発生しています。



被害件数は、前年と比較すると増加しました。
(R3年1月～12月期 36件)

○宇都宮3警察署管内の状況

	R4 (1月～12月)	
	件数	金額
中央署	21	2,811万円
東署	18	3,091万円
南署	9	691万円
計	48	6,593万円

※資料提供は栃木県警察本部

● 特殊詐欺の種類別被害

宇都宮市では、オレオレ詐欺とキャッシュカード詐欺盗の被害件数が多くなっています。



息子などをかたり、お金をだまし取られる被害や、警察官などをかたり、キャッシュカードをすり替えて盗み取られる被害が発生しています。

○特殊詐欺の種類・被害件数

	R4 (1～12月)	
	件数	金額
オレオレ詐欺	18	3,130万円
預貯金詐欺	4	284万円
架空料金請求詐欺	3	1,140万円
還付金詐欺	6	642万円
キャッシュカード詐欺盗	17	1,397万円
計	48	6,593万円

※資料提供は栃木県警察本部

こんな相談・被害が発生しています！！



警察官を名乗る者から「詐欺事件でああなたの通帳から現金が引き出された」などとうその電話があり、その後、自宅を訪れた警察官を名乗る者から「キャッシュカードと暗証番号のメモを封筒に入れて保管して」などと言い、キャッシュカード等を準備させ、隙を見て別の封筒とすり替えられた。



同居する娘の夫を名乗る者から「大切な書類を無くした。会社でいくらか必要」「代わりの人を行かせるからお金を渡して」などとうその電話があり、その後、自宅近くの路上に訪れた娘の夫の代理を名乗る者に現金200万円を手渡し、だまし取られた。



市役所職員や銀行員を名乗る者から「健康保険の還付金がある」「ATMで受け取る手続きが出来る」などとうその電話があり、その後、携帯電話で指示を受けながら、スーパーとコンビニのATMで複数回、指定された口座に現金約93万円を振り込んだ。



スマートフォンにメールが届き、記載された電話番号に連絡をすると、電話会社を名乗る者から「閲覧サイトの未払いがある」「支払わないと刑事訴訟を起こす」などと言われ、その後、コンビニのATMで指定された口座に現金50万円を振り込んだ。

不安なときは **消費生活センター (616-1547)**
最寄りの警察署 (#9110) へ